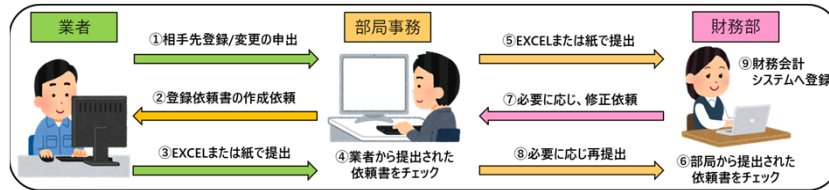


# 相手先登録依頼書のWeb申請化

会計系オンライン申請ユニット

## 相手先登録依頼書の概要

- ・銀行口座情報の財務会計システムへの登録を依頼する書類
- ・R4処理件数実績 年間4,652件（新規：1,445件、変更：3,207件）
- ・事務処理（財務部経理課）2名（終日従事）、年間580時間
- ・登録処理のRPAによる自動化を予定



課題	要望
記入漏れ、記入ミス等による修正が多い（依頼件数の8割で、差し戻し、確認が発生）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必須項目の設定や最大文字数などの<b>入力制限</b>により、申請段階で単純なミスを防止したい</li> <li>・ 正確性を担保するため、<b>部局確認</b>を処理フローに組み込みたい</li> </ul>

登録処理の自動化にあわせて申請処理のWeb化を行い、処理全体のDXを実現する

## 採用ツールの検討

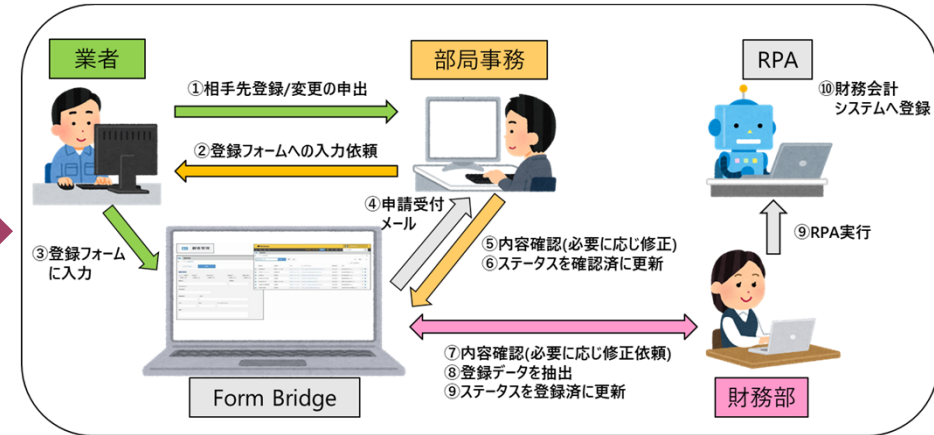
検討ツール	入力制限	部局確認フローの組込	情報漏洩等リスクへの対応
Microsoft Forms (ライセンス契約締結済)	△文字数制限など一部可能	△Power Automateにより実現可能だが要開発スキル	○ライセンス契約に基づき対応
Google Forms	△文字数制限など一部可能	×Googleのサービスのみでは不可能	×ライセンス未締結のため自己責任
<b>Form Bridge</b> (ライセンス契約締結済)	○細かく指定可能	○構築が比較的容易	○ <b>ライセンス契約に基づき対応</b>
Easymail	△細かく指定可能だが要開発スキル	△未検証	×無償のため自己責任
外部業者へ委託	○仕様書による	○仕様書による	○契約に基づき対応

追加コストなしで要望を実現できるForm Bridgeの採用を決定

## ChatGPTを活用した開発

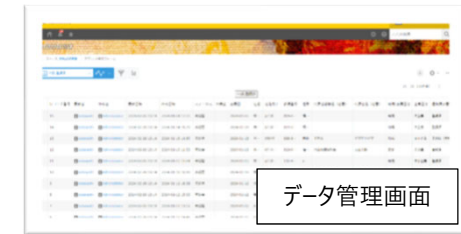
Java Scriptによる入力フォームのカスタマイズにはChatGPTを活用  
プログラミングの経験がなくても、短期間での開発を実現

## 処理フローの見直し



## Web申請システムの完成

（次年度トライアルを実施）



## 期待される効果

業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入力必須、入力制限項目設定により記入ミスが防止される</li> <li>・ Web上で申請可能なため、紙様式の提出や電子ファイルのメール提出が不要</li> <li>・ エクセル・ワード等、特定のアプリを必要としない</li> <li>・ スマートフォンなどから提出可能なため、パソコンを必要としない</li> </ul>
部局事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ データの管理が容易なため、処理漏れ等が防止される</li> <li>・ 入力必須、入力制限項目設定による記入ミスの防止により、確認作業が削減される</li> <li>・ ツール上で処理が完結し転記作業がないため、転記ミスが防止される</li> <li>・ ツール上で処理可能なため、紙様式の提出や電子ファイルのメール提出が不要</li> </ul>
財務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ツール上での進捗管理が容易なため、処理漏れ等が防止される</li> <li>・ 入力必須、入力制限項目設定による記入ミスの防止により、確認作業が削減される</li> <li>・ ツール上で処理が完結し転記作業がないため、転記ミスが防止される</li> <li>・ データ管理がツール上で可能なため、データ活用が容易</li> </ul>